

極秘

情報委員會九・一〇

情報第二號

浦鹽放送 (九月九日) (札幌遞信局聴取)

七日支那軍ハ日本軍ノ據ル寶山ヲ攻撃シ戰鬥ハ繼續中デアル、羅店鎮ノ北方ノ、、、、
日本戰鬥機ハ支那軍高射砲ニヨリ射撃サレ火ヲ發シ墜落、羅店鎮デハ日寇軍間ニ猛烈ナ戰
鬪ガ行ハレテキル

ロイテル報道

七日爆撃機四、戰鬥機四ヨリ成ル日本空軍ハ杭州、廣徳ノ支那飛行場ヲ爆撃シタ、日本海軍
驅逐艦四隻ハ七日東沙島ヲ占領陸戰部隊ハ同島ニ上陸シタ
劉河ニ於テ日清汽船會社ノ支那人労働者ハ就業ヲ拒否シタ

108

極秘

情報委員會九・一〇 情報第三號

一 外國無線局發信電報一

上海 (X R A) 發 (九日)

一 上海發

(イ) 本日は虬江碼頭遠東運動場間で激烈な白兵戦が行はれたが、支那側では

日本軍に多大の損害を與へ、虬江碼頭の方向へ後退せしめた、併し支那軍も港内に在る日本軍艦が支那軍の真中に砲火を集中した爲原位置迄後退するの餘儀なきに至つた、吳淞地方の戦線は變動はない

と語つた、尙四千五百名又は其以上の日本軍が租界東部に上陸したと報ぜられて居る

(ロ) 日本軍は陸海空三方面殊に空軍に依る猛攻撃を行つたが主要支那戦線の位置は總て變化を見なかつた、日本軍は昨日は遠東運動場を占領したと發表したが、今日は其の構外迄達したのみである事を容認した

(ハ) 本日の爆撃中日本飛行機は「我等の兄弟に告ぐ」と題するパンフレットを撒布した、同パンフレットは南京政府が共產主義者に共鳴した事を非難攻撃したものである

(ニ) 日本側では上海、杭州、南京を結ぶ線内の三角地帯は何時爆撃されるか判らない、唯一の安全な旅行の方法は日本が支配權を握つて居る所の海路に依る外はないと述べて居る